

イベント

Pickup

もうすぐ開催のイベントなどをピックアップ!ぜひお越しください

9月7日(日)



さわら軒先コンサート

9月14日(日)~



コスモスの
摘み取り
できます

与田浦コスモスまつり

~9月15日(祝)



道の駅くりもと かかし祭り



小見川 スポーツフェスタ

小見川スポーツ・コミュニティ
センター ☎(83)0101

■日時 10月12日(日) 8時50分~15時

■場所 小見川スポーツ・コミュニティセンター、小見川B&G海洋センター、水郷小見川少年自然の家

事前申込種目

◇ヘルスパレーボール…小学生の部(4~6年生)、一般の部(中学生以上)

◇水郷ふれあい駅伝…小学生の部(4~6年生)、中学生の部、一般の部(高校生以上)

◇親子マラソン…小学生の親子

◇ターゲットバードゴルフ…男子の部、女子の部

当日申込種目

◇ストラックアウト…小学生以下の部、一般の部(中学生以上)

◇キックターゲット…小学生以下の部、一般の部(中学生以上)

◇ダーツ…小学生以下の部、一般の部(中学生以上)

◇輪投げ…小学生以下の部、一般の部(中学生以上)

■申込 事前申込種目は、9月26日(金)までに小見川スポーツ・コミュニティセンター

第6回香取小江戸マラソン 大会

12月14日(日)開催

参加者募集

香取小江戸マラソン大会実行委員会
事務局(生涯学習課内) ☎(50)1221

香取神宮をメイン会場に、10kmは重要伝統的建造物群保存地区に選定された江戸情緒漂う古い町並みが残る小野川沿いの景観を走り抜け、5kmは雄大な利根川の景観を楽しめるコースで、市内外問わず小学生から一般まで男女別17部門で行われます。

ゲストにはママさんランナーとして活躍し、今年1月の引退レースとなった大阪国際女子マラソンでは、日本人最高の2位という成績を残し現役を引退された赤羽有紀子さん(ホクレンスポーツアンバサダー)、ものまねアスリート芸人 M高史さんが一緒に走ります。

■日時 12月14日(日) 9時10分開会式 9時40分競技開始

■場所 香取神宮駐車場(受付・式典)

■種目 10km(高校生・一般)、5

km(中・高校生・一般)、2km(小学生・親子)

■参加費 一般3,500円、親子・高校生2,000円、小中学生1,000円

■参加賞 Tシャツ

■定員 4,000人

■申込 次のいずれかで申し込みください(先着順)

郵便振替

9月1日(月)から30日(火)までに、市内各施設に設置されている大会申込書に必要事項を記入し、郵便局で参加費を添えて申し込み

インターネット

9月1日(月)から10月5日(日)までに、次のいずれかのホームページにアクセスして申し込み

○スポーツエントリー

☞<http://www.sportsentry.ne.jp>

○ランテス

☞<http://www.runnet.jp>

佐原第五中学校

女子卓球部



一球入魂!!

佐原第五中女子卓球部は、県大会上位入賞を目標に、日頃から練習に励んでいます。



▲基礎練習を大切に

1週間のうち、外と体育館での練習メニューを使い分け、効果的に練習が行えるように工夫しながら、集中して取り組んでいます。目標を達成できるよう、今後も頑張ります。

ブカツー信

II

vol.8

中学校
部活紹介



感謝・素直・元気

新島中野球部は、総合体育大会で3年生1人が引退し、現在は9人で活動しています。部員は少ないですが、チームワークと野球を愛する「新中魂」を武器に、県大会で勝つことを目標に、日々の練習に取り組んでいます。「感謝・素直・元気」が試合で体現できるように頑張ります。



▲円陣!心をひとつに!

新島中学校

野球部



広報
かとり
香取市 Katori

平成26年(2014)9月1日号 No.203

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
<http://www.city.katori.lg.jp>

人口と世帯

8月1日現在(前月比)

計/81,381人(-35)

男/40,213人(-9)

女/41,168人(-26)

世帯数/
30,322世帯(+34)

では、お持ちの人は、一度花火の撮影にチャレンジしてみたいか、がでしようか。(E)

城山公園に向かった私は蚊対策も何もしていませんでしたが、隣で見えていた夫婦が蚊取り線香をこちらに向けていたなど、非常に良くしていただきました。ありがとうございます。城山での撮影は初めてだったのでダメもと感覚でしたが、思いのほか町の明かりがきれいに入り、いい写真を撮ることができたのではないかと思います。一眼レフをお持ちの人は、一度花火の撮影にチャレンジしてみたいか、がでしようか。(E)

花火を撮るのは年に1回。広報広聴班のメンバーは小見川大橋上流側、本部付近、黒部川、城山公園に各々赴き、慣れない花火撮影に臨みまし

編集
後記